

# 学習教材の使用方法について

特別支援・相談課

## 1 目的

児童生徒がつまずきやすい学習内容を課題分析し、スモールステップで構成した学習教材を作成しました。各先生方は、教材や指導の工夫を重ねて、日常の学習指導に活かしてください。

## 2 学習教材「割り算：2桁以上の数を2桁で割る」プリント構成。

- |                               |      |
|-------------------------------|------|
| (1) 2桁の数を1桁で割る (あまりなし)        | 1 2枚 |
| (2) 2桁の数を1桁で割る (あまりあり)        | 1 2枚 |
| (3) 2桁の数を1桁で割る (商2桁、あまりなし)    | 1 2枚 |
| (4) 2桁の数を1桁で割る (商2桁、あまりあり)    | 1 2枚 |
| (5) 3桁の数を1桁で割る (商2桁、あまりありとなし) | 1 2枚 |
| (6) 2桁の数を2桁で割る (商1桁、あまりありとなし) | 1 2枚 |
| (7) 2桁の数を2桁で割る (商1桁、あまりありとなし) | 1 2枚 |
| (8) 2桁の数を2桁で割る (商1桁、あまりありとなし) | 1 2枚 |
| (9) 3桁の数を2桁で割る (商1桁、あまりありとなし) | 1 2枚 |

\*プリントは、A4横置き一枚です。各ステージのプリントは問題と解答を組にして作成しています。

\*課題は、97種類108ページです。  
(問題54ページ、解答54ページ)

## 3 使用時間等について

- (1) 授業や放課後の補習の時間など、先生方の都合の良い時間帯や場面で使用してください。
- (2) 学級全体でも、個別の児童生徒でも使いやすいように、それぞれで工夫して活用してください。

## 4 使用方法

- (1) プリントは一つの課題について複数パターン作成して提供し、1分間チャレンジで行います。1分間でできるだけたくさん正解できるように練習します。または、1枚のプリント(全問)をできるだけ早く解くように練習する方法もあります。担当するクラスの実態に合わせて、使用方法を決定してください。
- (2) 自己採点し、正答数と誤答数を児童生徒が記録します。児童生徒が自分の学習記録を管理できるようにします。
- (3) 正答がある一定の基準に達するまで繰り返します。基準に達したら次のステージのプリントへ移行します。  
(移行例：正答数15以上、誤答数0以下)  
または、児童生徒ごとに移行の基準を設定して練習することもできます。
- (4) 新しいステージプリントが最初の1分間チャレンジで基準に達したら、そのステージプリントは終了し、次に進んでください。ただし、基準を達成しても、児童生徒が飽きていない場合は、同じステージを繰り返し実施してもかまいません。
- (5) 上記の(1)から(4)を児童生徒の実態に応じて、繰り返し実施してください。教材の使用方法や指導の方法は一例です。先生方が、工夫して柔軟に活用してください。